

(別添)

27雲教総第85号
平成27年8月7日

文部科学大臣 殿

雲仙市長 金澤秀三郎 印

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100.0	100.0
中学校	100.0	100.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

本市においては、平成23年度までの施設整備計画に基づき、全小中学校における構造部材の耐震化を平成24年度までに完了している。平成25年度には、防災機能強化事業による施設整備を計画し、南串第一小学校、大正小学校及び愛野中学校の校舎等の防災機能強化事業について計画通り実施できた。

今後も非構造部材の耐震化を図る必要があるため、経年劣化の状況を鑑みて優先順位をつけ、年次的に防災機能強化事業を実施していきたい。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

国見中学校の屋外教育環境事業(グラウンド)について計画どおり実施できた。
学校のグラウンドについては、水はけが悪い・でこぼこしている等、グラウンド環境が悪い学校があるため、優先度としては防災機能強化事業が優先されるが、グラウンド整備についても優先順位をつけ、年次的に屋外教育環境事業を実施していきたい。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

2 事後評価の時期及び方法について

平成27年8月に教育委員会事務局内で事後評価を実施し、結果については雲仙市ホームページ等にて公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。次年度以降についても防災機能強化事業を中心に事業を実施することとし、経年劣化の状況を鑑み、優先順位をつけて事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施につとめていくこととする。

また、防災機能強化事業以外の事業についても事業の優先度・緊急度を比較検討し、実施していくこととする。

